

かがやく路

(大正十一年新寮記念寮歌)

—— 新築された寮のために ——

服部光平君 作歌
山本吉之助君 作曲

一

かがやく路のさすらひや
魂の聖なる石狩の
色華かなるあけぼのの
揺籃に歌ふ若人は

二

夏の林に流れわたる
いのちの野火のおき伏の
愛の栄えは香盤に
感激ふかく胸をゆる

三

秋の狭霧の野を越えて
時の進みのみちすちに
鐘の音聞けば今更に
あはれ高鳴る吾生命よ

四

永遠になみうつ白銀の
神秘を語る冬の夜に
空色の国星の国
沈黙に曳ける追懷よ